

登米市長選挙 登米市議会議員一般選挙



市長選挙の開票は迫総合体育館で、市議会議員一般選挙の開票は各地区の選挙区ごとに行われました。

市民の皆さん一人ひとりの市政に対する期待や思いを込めて投じた一票により、登米市を指揮する初代のリーダーが決まりました。

4月29日に登米市長選挙ならびに登米市議会議員一般選挙の投票が市内82カ所の投票所で行われ、即日開票の結果、新市長に布施孝尚氏が当選し、48人の登米市議会議員が決まりました。

当日有権者数は7万3550人、投票率は市長選挙82・49%、市議会議員一般選挙は82・51%でした。

選挙区別投票状況

| ■登米市長選挙 | | | | ■登米市議会議員一般選挙 | | | |
|---------|-----------|---------|--------|--------------|-----------|---------|--------|
| 選挙区名 | 当日有権者数(人) | 投票者数(人) | 投票率(%) | 選挙区名 | 当日有権者数(人) | 投票者数(人) | 投票率(%) |
| 迫選挙区 | 17,648 | 13,688 | 77.56 | 迫選挙区 | 17,648 | 13,686 | 77.55 |
| 登米選挙区 | 4,809 | 3,956 | 82.26 | 登米選挙区 | 4,809 | 3,961 | 82.37 |
| 東和選挙区 | 6,900 | 5,809 | 84.19 | 東和選挙区 | 6,900 | 5,818 | 84.32 |
| 中田選挙区 | 13,534 | 10,999 | 81.27 | 中田選挙区 | 13,534 | 10,999 | 81.27 |
| 豊里選挙区 | 5,911 | 5,107 | 86.40 | 豊里選挙区 | 5,911 | 5,108 | 86.42 |
| 米山選挙区 | 8,954 | 7,631 | 85.22 | 米山選挙区 | 8,954 | 7,631 | 85.22 |
| 石越選挙区 | 4,928 | 4,097 | 83.14 | 石越選挙区 | 4,928 | 4,098 | 83.16 |
| 南方選挙区 | 7,462 | 6,390 | 85.63 | 南方選挙区 | 7,462 | 6,390 | 85.63 |
| 津山選挙区 | 3,404 | 2,996 | 88.01 | 津山選挙区 | 3,404 | 2,996 | 88.01 |
| 市内合計 | 73,550 | 60,673 | 82.49 | 市内合計 | 73,550 | 60,687 | 82.51 |

全国広報コンクールで「広報なかだ」が写真9席・広報紙で11席に入選

自治体の広報紙などを対象にした平成17年全国広報コンクール（日本広報協会主催、内閣府・総務省・読売新聞社後援）の審査結果が5月11日に発表され、旧中田町の「広報なかだ」が一枚写真の部で10位に当たる9席、広報紙（町村部）で12位に当たる11席に入選しました。

全国広報コンクールは、自治体広報活動の向上を目的に日本広報協会が毎年実施しているもので、今回は16年中に発行した広報媒体を対象に審査されました。各都道府県からは「広報紙」、「写真（一枚組み）」、「ホームページ」、「映像」、「広報企画」の5部門に544点の推薦がありました。

写真の部で9席に入選したのは、16年12月号に掲載した「写真で聞く季節の足音」の写真。柔らかな日差しの中、鉄棒で遊ぶ兄弟が見開き2ページに収められています。また、「手をつなごう」をテーマに、「障害者と健常者が共に生きるために」と題して特集した



写真9席、広報紙11席に入選した「広報なかだ平成16年12月号」

広報紙も広報紙の部で11席に入選。障害者を取り巻くさまざまな課題を探り、障害者と健常者が共に手を取り合うことにスポットを当てた内容となっています。

「広報なかだ」が全国で入選したのは、昭和56年に2席を受賞して以来24年ぶりとなります。コンクールの表彰式は、今年の9月8、9日に名古屋市中で開催される第42回全国広報広聴研究大会で行われます。

長年の功績をたたえ

春の叙勲・褒章受章者

二〇〇五年春の叙勲・褒章で、市内から田代喜毅さん（南方町・苔上）、渡邊榮司さん（南方町・北大畑）が旭日双光章、及川清壽郎さん（中田町・巻）、尾形昭吉さん（迫町・永田）、栗村太さん（豊里町・西二ツ屋）が瑞宝単光章に叙され、岩瀨正憲さん（迫町・三方島）、西條多嘉雄さん（津山町・横山8区）が藍綬褒章を受章しました。



旭日双光章
田代 喜毅さん（南方町・77歳）

昭和23年旧南方村に奉職、以来38年間、地方公務員として地方自治の発展に貢献。旧南方町収入役、助役を経て昭和63年、町長に初当選。以来3期12年間にわたり在職し、公共の福祉と地方自治の振興・発展に多大な貢献を果たしました。



旭日双光章
渡邊 榮司さん（南方町・72歳）

昭和38年旧南北水利組合理事として奉職、以来40年間、土地改良事業に携わり地域農業に貢献。平成2年から旧迫川沿岸土地改良区理事長を4年間、また平成6年から迫川沿岸土地改良区の理事長を8年間務め、農業経営の近代化に尽力されました。



瑞宝単光章
及川 清壽郎さん（中田町・75歳）

昭和25年旧浅水村消防団に入団、以来52年間の消防歴。平成4年に分団長、平成6年に副団長、そして平成12年から団長として地域防災活動に尽力。平成4年3月には、消防庁長官から成績優秀により永年勤続功労章を受章されています。



瑞宝単光章
尾形 昭吉さん（迫町・74歳）

昭和22年旧北方村消防団に入団、以来53年間の消防歴。昭和59年に分団長、平成4年には副団長として地域防災活動に尽力。平成4年3月には、消防庁長官から成績優秀により永年勤続功労章を受章されています。



瑞宝単光章
栗村 太さん（豊里町・74歳）

昭和23年旧豊里村消防団に入団、以来54年間の消防歴。昭和51年に分団長、平成6年に副団長、そして平成10年には団長として地域防災活動に尽力。昭和61年3月には、消防庁長官から成績優秀により永年勤続功労章を受章されています。



藍綬褒章
岩瀨 正憲さん（迫町・58歳）

昭和44年迫町消防団に入団、以来36年の消防歴。現在も副団長として団の運営などに貢献しており、地域防災に務めている。平成16年3月には、多年の地域消防庁長官から成績優秀により永年勤続功労章を受章されています。



藍綬褒章
西條多嘉雄さん（津山町・79歳）

昭和45年津山町選挙管理委員会委員に選任、以来35年の委員歴。うち委員長を21年間務め、明るく正しい選挙の推進と、投票率の向上対策に尽力。平成11年11月には、自治大臣から功績を認められ、感謝状を授与されています。